



第51号

平成22年4月20日発行

社会福祉法人 美 芳 会
杜のたより編集委員

富士市増川510-1

TEL. 0545(39)0061

FAX. 0545(39)0064

毘沙門天大祭へ 行ってきました



元吉原デイサービスセンターはまかぜ

もへじ

- 1 理事長より
- 2 特 集
- 3・4 特 養 すどの杜
- 5 すどデイサービス
- 6 はまかぜデイサービス

- 7 委員会活動の紹介
- 8 ボランティアの輪
職員のちょっといい話
- 9 行事予定・寄付・連絡先

寛容なこと

社会福祉法人 美芳会

理事長 大塚 芳正

最近の傾向なのかよくわからないのですが、何か社会的な問題が発生したとき、特にマスコミなどで必要以上に騒ぎ立てることがあるように感じています。最近では、スノーボードの國母和宏選手が服装や態度の乱れとしてその行動や言動について非難がありました。

國母和宏選手のバンクーバーオリンピックでの日本選手団公式スーツを崩し、腰パン・ネクタイ緩め、またブレザーの前は閉めず、シャツの裾も出しとした行動や、この服装の乱れについても「反省してまーす」と発言した言動については、決してほめられたものではないと私も思います。しかし、日本代表であるということだけで、模範的な規範様式に従うべきだとする風潮もどうかと思っています。特にマスコミは、自分達の「報道する」という事柄自体が非常に大きな影響力を持ち、結果として報道により社会的な審判を下してしまうという可能性もあることを十分に自覚する必要があると考えています。例えば松本サリン事件の河野さんの誤報などがその例です。

ただ、これらはマスコミだけの問題ではなく、それを受けとめる社会の問題も大きいのではないかとともに思います。つまり、日本社会から寛容さが欠けてきているのではないかということです。

私たち一人ひとは所詮聖人君子が少なく、ひとつやふたつはあまりよろしくないことをしたことがあるのが普通だと思います。そして、社会がそれらひとつひとつについて徹底的に追求すれば、結果として住みにくい世の中になっていくような気がします。私は保護司の仕事もしているので、そのように感じるのかもしれませんが、でも、良くないことは良くないこととしつつ、社会としては寛容的に受け止められるようになるのが望ましいのではないかと思います。

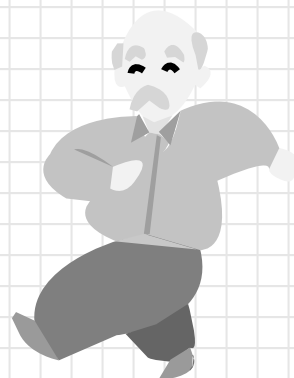
さて、今の日本では定職に就くことが難しくなり、ネット社会のように匿名的に発言できる機会も増えてギスギスし、ますます生活に余裕がなくなっているように思います。このような社会を少しでも生活しやすく変革するためには、住民一人ひとりが心にゆとりを持つことが大切だと思います。なかなか難しいのですが、社会の中で自分が生かされていると、謙虚になることはできないものなのでしょうか。



特集 元気アップ教室

平成21年9月より、富士市の委託を受け、介護予防事業一般高齢者施策“元気アップ教室”を須津まちづくりセンターにて開催しました。この事業は富士市内に住所を有する65歳以上の方を対象に、介護予防に関する知識の普及・啓発を行う事業で、自主的な健康管理を実践できるようになることを目的に開催されています。

全5回コースの教室を通し、①介護予防の必要性について②体力測定③お口の健康④栄養改善⑤認知症予防についての講話、実技等に加え、須津まちづくりセンターにて脳トレの教室を開催されている後藤先生にも協力をいただき教室を開催させていただきました。今回、初めて“元気アップ教室”に関わらせていただき、地域の皆様との交流を通し、改めて介護予防の大切さを実感させていただきました。今後もいろいろな面に目を向け、美芳会として何が出来るかを考え努力していきたいと思ひます。



いつまでもイキイキとくらすために 介護予防に取り組みましょう

介護予防とは、介護が必要な状態にならないために、心身の衰えを予防・回復しようとする取り組みです。みなさんができるだけ自立をし、いつまでもイキイキと自分らしく過ごしていけるよう、日常生活のなかで介護予防を取り入れ、健康づくりを実践していきましょう。

①筋力を高める運動を心がけましょう

1. 普段の生活の中で、からだを動かす習慣をつける
2. 毎日できるだけ歩く（ウォーキング）
3. 筋力トレーニングを行う

②バランスのとれた食事をしましょう

1. 1日3食バランス良く食べましょう
2. 低栄養を予防しましょう

③口のお手入れで、健康を保ちましょう

1. 口の手入れをしましょう
2. 口腔体操で口・舌の動きを鍛えましょう

④外に出かける習慣をつけましょう

⑤生活の中で認知症を予防しましょう

認知症を予防するために

- ・外に出かけ、人と交流をしましょう
- ・趣味などの楽しみをつくり、積極的に活動しましょう
- ・塩分や脂肪分のとりすぎに注意し、バランスの良い食生活を
- ・ウォーキングなどの有酸素運動をしましょう
- ・自分のことは自分で行うようにしましょう
- ・考えをまとめて表現する習慣をつけましょう
- ・笑うと脳が刺激されます。よく笑う生活を心がけましょう

わきあいあい

特別養護老人ホーム
すどの荘

2月

豆まきを
しました



豆の輪をくぐらさず...

恵はーんやーん



エイッ!



エイッ!



油断はねなっー!

勘弁して～



こんなもんじゃあ
藁がないわー



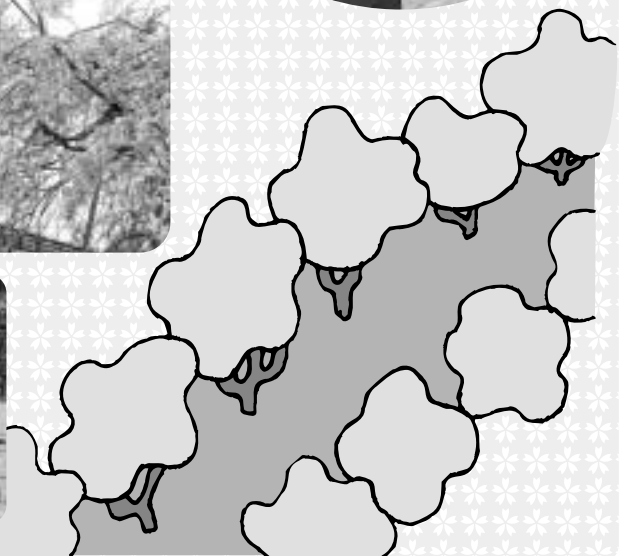
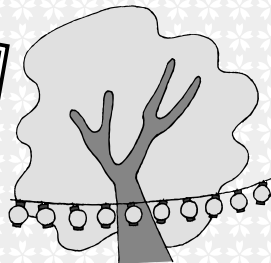
高尾だけに、
まだまだ言いね～

3月

3月26日(金)、原田公園に
お弁当を持ってお花見に
行ってきました。



お花見



すどデイサービスセンター

調子は？ 爛どっくり!!



※調子は爛どっくり＝お銚子（調子）は爛がいいよ。調子はとても良いという意味。

どんど焼き

デイサービスに来て下さっているお父さん方は、とってもマメです。きれいに飾りつけて下さいました♡

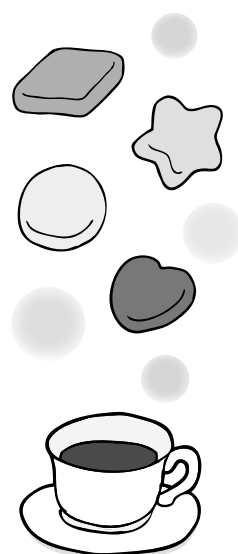
どんど焼きのお団子を作りました。
「なつかしいねえ～。
昔もよくやったよ」

きれいに飾られた水木の前でパチリ☆
「おいしそうだけど固いから
食べられないよ～」

おやつ作り

型抜きも楽しい作業です！
自分たちで作ったおやつのは
格別です！！

おやつ作りでクッキーを作りました。
きれいに型抜きされたクッキー。
おいしく焼けますように。



毎月、季節に合った美味しいおやつを皆さんと楽しく作り、お花見外出など行っています。また、ボランティアの方々も遊びに来てくださいます!!



初

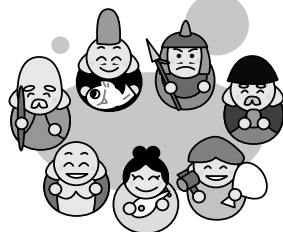
詣

毘沙門天まで初詣に行ってきた。
みなさん、それぞれ熱心に
お願いをされていました。

どっこいしよ

元吉原デイサービスセンター

はまかぜ



『8ヶ月ぶりの
今年も一年元気に過
せましたよっ！』



『だんご作り50年！甘衆には
負けないよ。』

ど
ん
ど
焼
き
ま
ゆ
だ
ま
作
り



『だんごの木の芽とりだって、
大事な仕事だよ。俺にまかせろ。』

毎月、季節に合ったおやつ作りを行っています。
又、ボランティアの方々も遊びに来て下さいませ～す！

平成
22年度

委員会活動の紹介

今年度は委員会の活動内容を紹介したいと思います。今回紹介するのは、広報委員会、地域交流委員会、実習生委員会、の3つの委員会です。この紹介を読んで、それぞれの委員会がどのような思いや考えで活動をしているのかを、少しでも理解して頂けたら…と思います。

広報委員会

委員長 久保田有紀

広報委員会では、美芳会の広報活動を目的にそれぞれの部署の取り組みなどを紹介しています。

機関紙「杜のたより」を年4回発行し、ご利用者・ご家族・地域の拠点などに配布させていただいています。また、ホームページの更新も行っています。まだまだ不十分ですが、よりよいホームページにしていけるよう努力していきます。

美芳会がご利用者やご家族、地域の皆様にわかりやすく、また親しみを持って頂けるようにこれからも活動していきますのでどうぞよろしくお願い致します。

地域交流委員会

委員長 伊達 敏史

地域交流委員会は、地域の皆様や施設との連携を深め、交流を図っていく委員会です。

活動内容としては、ボランティア様が活動しやすい環境作りや施設を利用される方が、地域の行事に参加するお手伝いをしています。

今年度は新型インフルエンザにより一時的に受け入れを控えさせていただき、ご迷惑をお掛けしました。地域や施設内の状況を考慮し、これからも従来のボランティア様の継続や新規のボランティア様の受け入れを行い、ご利用者に楽しみを持っていただけるよう取り組んでいきたいと思っています。

今後、施設にとって地域性ということが重要になっていきます。その為、地域の中での施設の位置付けも更に考えていきたいと考えております。また、地域の方々に施設をもっと知っていただけるよう、施設見学等を随時受け付けておりますのでよろしくお願い致します。

実習生委員会

委員長 増子 玲子

実習生委員会では、社会福祉法人美芳会の施設で実習を受ける実習生の皆さんののびのびと、計画された目標に向かって実習していただけるように実習環境を整えています。実習の準備・指導をはじめ実習校との交流会にも参加し、それぞれの立場から実習指導に関する意見交換を行っています。今後もより良く実習していただけるように、教育機関と法人施設が常にコミュニケーションを図りながら、実習生に関わり、皆さんの実習目標を達成できるようにしていきたいと思っています。そして何よりも「福祉の素晴らしさ」を美芳会の施設でお伝えしたいです。実習生の皆さん、実習にお見えになることを施設職員一同にお待ちしています。

すどの杜では各種委員会が十数あり、皆様のご意見・ご要望もと入れ、日々の生活に少しでもお役に立てるようにと職員一同努力しております。

広まれ!

ボランティアの輪

ボランティア紹介 ゆりの会



今回、ご紹介させていただくのは、定期的にすどの杜に来て下さっている「ゆりの会」の皆様です。毎回、華やかな踊りを披露して下さい、ご利用者、職員までもが一緒に、楽しんでおります。

これからも宜しくお願い致します。

ボランティア募集

すどの杜、すどデイサービスセンター、デイサービスセンターはまかぜでは、ボランティアを募集しています。入浴後のドライヤーかけや、囲碁、将棋のお相手、施設内外の清掃、パッチワークや書道のご指導など、他お問い合わせ下されば受付をさせていただきます。お待ちしております!

ボランティア 39-0061 (すどの杜担当; 伊達敏史、土屋慎太郎、米川智一)
受付は... 31-1030 (はまかぜ担当; 浦田美由紀) まで。



富士市東部地域
包括支援センター
波多野克也

私がすどの杜へ就職してから9年、4月で10年目を迎えます。この9年間、振り返ると様々な部署を経験させていただきました。私は在宅介護支援センターや地域包括支援センター等、地域に出て活動する部署に勤務していた為、ご利用者の皆様をはじめ、ご家族、関係機関の皆様等との関わりの中で、身近な声を多く聞く機会を持たせていただいた

と感じています。

私自身就職するまで、地域の中でこんなにもたくさんの方が活躍されている事を全く知りませんでした。どの方も仕事やそれぞれの生活がある中で、地域のために熱心に活動されている姿がとても印象に残っています。

その中で20年度は元吉原地区、21年度は須津地区でそれぞれの地域福祉推進計画の作成にも参加させて頂き、より多くの方々と関わる事ができ、地域の力というものも感じる事ができました。

今後、仕事の中で学ばせていただいた経験を活かして、私が住んでいる地域のために、一人の住民として地域活動に参加していきたいと思います。

職員の
ちょっと
いい話

すどの杜の 行事予定

〈5月～7月〉

☆ 5月 運動会

☆ 7月 納涼祭



ボランティアの皆様 いつもありがとうございます。(敬称略)

個人	団体
鈴木 正美・佐野 広子 高橋たつ子・加藤 きみ 鈴木万作代・鳥居 崇男 渡辺 照子・渋谷 聖美	富士紫陽花会・かぐや姫・柏原幼稚園・ 鈴川幼稚園・JA沼津花いちもんめ・富謡会・ 元吉原小六年生・よさこい鈴川

(平成21年12月1日～平成22年2月28日)

ご寄付ありがとうございました(敬称略)

氏名
鈴木清光・望月洋幸・虹の会

(平成21年12月1日～平成22年2月28日)

すどの杜 富士市増川 510-1

- 特別養護老人ホーム すどの杜
- すどショートステイ事業所
- すどホームヘルプサービス事業所
☎ 39-0061 (代)
- すどデイサービスセンター
☎ 39-0062
- すど在宅介護支援センター
☎ 39-0063
FAX 39-0064

◎お問い合わせ・見学の御希望など随時受付しております。
月～金(8:30～17:30 見学受付担当 すどの杜・井出 はまかせ・浦田)

社会福祉法人 美芳会
事業別連絡先一覧

はまかせ 富士市大野新田 744-12

- 元吉原デイサービスセンターはまかせ
☎ 31-1030 (代)
- 元吉原在宅介護支援センターはまかせ
☎ 31-1031
FAX 31-1032

富士市東部地域包括支援センター

- 富士市増川新町12-1 ☎ 39-1300 (代)
FAX 39-1301

ホームページアドレス [http:// www.miyoshikai.or.jp/](http://www.miyoshikai.or.jp/)

